

お知らせ

子ども手当の手続きはお済みですか？

平成23年10月から子ども手当制度が変わりました。

平成23年10月分以降の子ども手当を受給するためには、今まで子ども手当を受け取っていた人も含め、全ての人の申請が必要です（公務員の方は職場で申請してください）。

今回の支払日（2月10日）に受給を希望される人は、1月20日（必着）までに申請をしていただく必要があります（提出の最終期限は3月30日です）。

手続きがお済みでない人は、平成23年10月末にお送りした子ども手当認定請求書（用紙は各窓口にもございます）に必要事項を記入し、添付書類※をご確認のうえ、子育て支援課または各支所福祉生活課までご提出ください。

※添付書類については、同封の「記入例」の裏面「子ども手当必要書類」をご参照ください。

注意：平成23年10月以降にお子さんが生まれた、他市町村から転入されたなどの場合は、翌日から15日以内の申請が必要です（3月までに申請をしても、さかのぼって受け取れません）。

問 子育て支援課（☎65-6514）

「幼児課」を新設します

就学前教育の充実を図り、子どもたちの“生きる力の基礎”を培います。

平成24年1月1日から 教育委員会「幼児課」を設置し、公立幼稚園・保育園・認定こども園、私立保育園を担当します。幼稚園・保育園・認定こども園に関することは、幼児課に問合せください。

【所在地】〒526-0292 長浜市内保町2490-1 浅井支所内

平成24年度から幼稚園・保育園・認定こども園で勤務いただく臨時の先生を募集しています！

長浜市は運動遊びに力を入れています。体を動かしながら、子どもたちと元気に明るくそして楽しく遊んでくださる先生を求めています。

資格や免許が必要ですが、常勤・非常勤・パート等いくつかの勤務方法があります。ハローワークやホームページで募集しています。詳しくは、幼児課まで。



問 幼児課（☎74-3704）

病院臨時職員を募集します

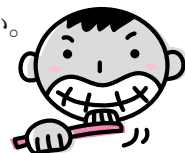
職種	採用予定人数	受験資格
歯科衛生士	1人	歯科衛生士免許を取得している人で、平成24年4月1日から勤務できる人

【選考日】3月6日（火）

【申込期限】2月29日（水）

【申込方法】長浜公共職業安定所（☎62-2030）へ申込みください。

問 市立長浜病院事務局総務課（☎68-2324）



償却資産の申告は1月31日（火）までに！

事業にお使いの償却資産（土地、家屋、自動車税・軽自動車税の課税対象除く）は、固定資産税の課税対象となります。

市内で償却資産をお持ちの人は、個人・法人の別や資産の多少に関わらず、毎年1月1日にお持ちの資産を申告していただくことになります。

具体的な申告方法については、申告書とあわせて送付しました申告の手引きを参照のうえ、早めに申告してください。（前年度から資産状況に異動がない場合でも申告は必要です。）

なお、償却資産をお持ちの人で申告書が届いていない場合はご連絡ください。

問 税務課資産税グループ（☎65-6523）

お知らせ

市立病院通信 ⑩-

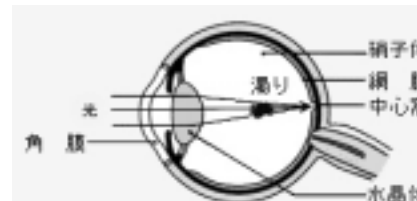
お元気ですか



市立長浜病院 眼科 藤井 友起子 先生

見え方に異常はありませんか？

眼科を受診される人の自覚症状が多いものの一つに飛蚊症があります。飛蚊症とは目の前に虫や糸くずなどの浮遊物が飛んで見える症状です。眼球内には硝子体という粘稠で透明な液体が詰っており、何らかの原因で「濁り」が生じると、あたかも虫や糸くずなどの「浮遊物」が飛んでいるように見えます。



うに見え飛蚊症として自覚されます。生理的な原因と病的な原因とがあります。生理的なものは健康な人でも起こりますので心配はいりません。病的なものには硝子体出血、網膜出血、網膜裂孔、網膜剥離の初期症状の可能性があります。網膜裂孔とは網膜に穴が開いた状態、その穴を中心に硝子体の下層から剥がれて硝子体の方へ浮き出す状態が網膜剥離です。網膜裂孔はレーザー光線で裂孔の周囲を焼き固め、剥離を防止します。これは通院治療で行えますが、網膜剥離を起こすと入院・手術が必要となります。「生理的な飛蚊症」か「病的な飛蚊症」かは、自分では判断できません。ですから、眼科で検査を受けましょう。病的なもの、失明につながる場合もあり、早期診断、早期治療が重要です。新たに飛蚊症の症状が現れたり、以前からちらつく「浮遊物」の個数や形状に変化が現れたら、病状の進行が考えられるので早急に眼科医の診察を受けてください。

問 市立長浜病院（☎68-2300）代表

市立長浜病院公開講座のお知らせ

第5回 公開講座（2部構成）

【開催日】1月26日（木） 【開催場所】市立長浜病院講堂

第1部「脱毛による頭皮ケアについて～皮膚しょうがいも含めて～」

【時間】15時30分～16時30分

【講師】スヴェンソン毛髪技能士 内尾 啓子先生

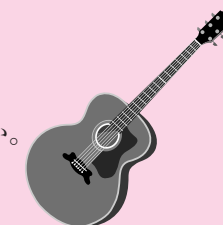
抗がん剤や分子標的薬の副作用等で頭皮のしょうがいや脱毛が起こります。よい髪が再生するためにケアの方法を理解しましょう。また、気持ちの改善のためお似合いのウィッグをかぶってみませんか。

第2部「音楽を聴こう」

【時間】17時30分～18時

【講師】SPM音楽事務所所属 「BOYCE」

疲れたとき、うれしいときに寄り添ってくれる音楽をみんなで聴きませんか。大阪の音楽事務所所属の新生のユニットです。



第6回 公開講座「ここまでできる緩和医療」

【とき】2月2日（木）17時30分～19時 【ところ】市立長浜病院講堂（生涯教育と共同）

【講師】市立長浜病院緩和ケアチーム 花木 宏治医師

がんかもしれないと思ったときから始まる緩和ケア。がんの痛みや気持ちの辛さをとることを緩和ケアと言います。痛みも辛さも向かい合い、関わり合い、外来から始まり、在宅に戻ることをめざします。

問 市立長浜病院 がん相談支援センター（☎68-2354〈直通〉、FAX65-2730、Eメールsoudan@nagahama-hp.jp）